

円居

令和6年3月26日(火)
備前市立備前中学校
校長 藤森 卓麻
0869-64-3365

新しい年に向かって

卒業証書授与式



全校生徒と保護者の皆様が一堂に会し、
歌声が響き渡る卒業式となりました。

厳肅な空
気の中、卒
業生の思
い、在校
生の思
い、そ
して我々教
職員の思
いがつな
がった、そ
んな
式でした。
卒業式は、
ゴールとい
うよりも、
それぞれの
スタートラ
インから
の、新たな
スタートです。子どもたちがこれまで積み
上げてきた全てが、きつとどこかで
繋がるはずで、自分の未来を想像し、自
分の夢を大いに語ってほしいと思います。
その夢を語るために、自分の「好き」を究
めてください。好きを究めるために、自分
で考える力を磨いてください。そして、そ
の想像する夢が、いつかどこかで何かにつ
ながり、現実となる日が来ることを心から
願っています。卒業おめでとう！

卒業生「答辞」から(一部抜粋)

私は生徒会長として、仲間とともに様々な活動をする事ができましたが、そのなかでも一番大きかったのは、なんといっても髪型についての校則改定です。夏休みにも中央役員が集まり、二期からは全校生徒でたくさん話し合いを重ねてきました。しかし校則を改定することはそんなに簡単なことではありませんでした。これまで誰かに話したことはありませんでしたが、アンケートや学級討議、話し合いを重ねて完成させた校則改定案を校長先生に提出した際、校長先生からの問いかけに、私はうまく答えられませんでした。頑張つて考えてきたつもりでしたが、うまく答えられなかった悔しさや自分自身への情けなさがこみあげてきて、校長室を出て解散した後、涙を流したこともありました。けれど、一緒に活動した中央役員の仲間たち、協力してくれる全校生徒のみんながいてくれたから、最後まであきらめることなくやりとげることができました。最終的には「よくここまでまとめた。」と校長先生にも言っていただけ、認めてもらうことができませんでした。在校生の皆さんに、最後のお願ひがあります。この校則改定は備前中学校をよりよい学校にしたいという私たちの願ひです。改定した校則だけでなく、この備前中学校に関わるもの全てに備前中学校をよりよい学校にしたいという思いがあります。その願ひや思いを引き継いで、新しく備前中に入ってくる後輩に伝え、これからもつと素晴らしい備前中学校を築き上げていってください。応援しています。

(3月12日 卒業証書授与式)

やってみました・・・

授業のオンライン配信

2月下旬、二年生において、インフルエンザ等の欠席生徒を対象に、学習機会を少しでも保証するために、授業のオンライン配信を試験的に実施しました。

成果等

- ・ 座学に関しては、ロイノートを活用してワークシート等を配信すれば、実際の授業への参加に近い状態になる。
- ・ 体調不良に限らず、欠席している生徒が授業に参加できるチャンスになる。

課題等

- ・ 協働的な学習には、今のところ向かない。

・ 授業前の準備に時間がかかり、休み時間の生徒とのふれあう時間が減る。等

双方向ではなく、一方的な配信となりましたが、技術的なことも含め工夫をすれば、他の場面での新たな可能性も感じられました。技術的な課題以外にも人的なこと(ICTサポートの常駐等)が大きな課題として残りますが、子どもたちの学びを止めないように、できること・できそうなこと・もしかしたらでき

るかもしれないこと、に挑戦していこうと考えます。今回の試験配信につきま

して、ご協力ありがとうございました。



ありがとうございました

本今朝、転任する教職員について正式に発表がされましたので、例年は新年度の初めに行われていた退任式を行いました。備前中学校での勤務年数に長短はありますが、保護者の皆様には大変お世話になりました。ありがとうございました。

今年度末をもって転任する教職員です。

【退職】

小野 未鈴 (保健体育)

片山 愛子 (英語)

三宅 亜樹 (国語)

Arvin Arnada (ALT)

【転任】

岡武 俊樹 (教頭)

赤磐市立磐梨中学校へ

歳森 創太 (国語)

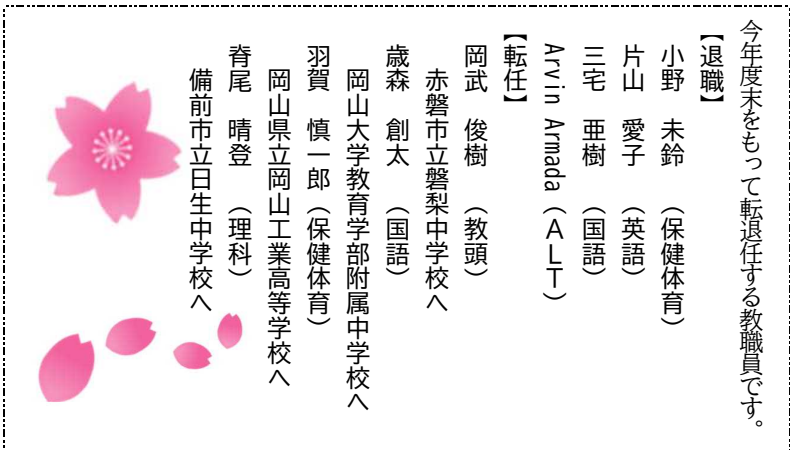
岡山大学教育学部附属中学校へ

羽賀 慎一郎 (保健体育)

岡山県立岡山工業高等学校へ

青尾 晴登 (理科)

備前市立日生中学校へ



皆様のご理解とご協力のおかげで、なんとか最終日を迎えることができました。心から感謝申し上げます。来年度も引き続き、本校の教育活動に対してご理解とご協力をお願いいたします。

